

まちづくり



揖斐川町っていいところでしょ。

人々がふるさとを誇りに思う、そんなまちをつくりたい。

この町には、住民みんなで培ってきたたくさんの大切な宝物があります。人々のつながりと支えあい、思いやりやおもてなしの心、自然と共生していくくましま、伝統文化を受け継ぐ心意気…。

これからもずっと活力に満ちた元気なまちであるためには、解決すべき課題も少なくありません。人口減少対策、地域防災力の向上、森林や農地の荒廃防止、地域経済の活性化…。

わたしたちの宝物である地域の力は、そんなまちの課題を解決へと導く推進力です。

揖斐川町では、平成27年度に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、平成28年度から令和7年度を目指年次とする第2次総合計画に基づく取組みを進めています。

揖斐川町第2次総合計画 自然健幸のまち いびがわ

1 ひとと自然が調和した活力と 魅力あるまち 都市基盤・生活基盤

- 美しい自然環境を保全し次代に継承します
- 防災・減災により自然災害から住民の生命と財産を守ります
- いびがわ暮らしを支える定住環境を整えます

p.18 安全・安心

p.19 自然環境
住環境

2 安心な暮らしをみんなで支えるまち 健康・福祉・医療

- 住民の健康寿命を延伸します
- 高齢者・障がい者等の安心な暮らしを確保します
- 安心して楽しく子育てができる地域社会をつくります

p.20 子育て

p.21 健康・福祉

計画推進目標 ➤ 住民と行政が力を合わせとともに創るまち

- 住民との協働・自治体間の連携を重視したまちづくりを進めます
- 計画的で効率的に行財政を進めます

p.24 協働

3 豊かな人間性と郷土愛を育むまち 教育・文化・交流

- 豊かな心と確かな学力をもった児童・生徒を育てます
- 元気で楽しく活動する住民文化を高めます
- 町内外の多様な交流を創出し共生社会を実現します

p.22 教育・文化

4 調和と創造でデザインするまち 観光・産業振興

- 地域資源を活かした観光交流を活性化します
- 農林業を再生し活力を取り戻します
- 経済活動を活性化し雇用を増やします

p.23 観光・産業



安全・安心

ひとと自然が調和した、災害に強い安全で安心なまちをつくります。

万が一の災害に備えるため、住民の皆さんとともに地域の防災力を高め、防災拠点施設、道路網、公共交通機関、通信手段を整備します。また、日々の安心のため、地域の見守りや交通安全にも取り組みます。

災害に備えて



■災害から命を守る防災訓練
毎年町全域で一斉に、住民の皆さんや関係機関合同で地震発生を想定した総合防災訓練を実施するほか、土砂災害防災訓練や水防訓練をおこないます。



■消防団
消防団は、火災や水害などの際、住民の皆さんに最も近い地域の守りの要となります。団員は、普段から放水訓練、水防訓練など各種訓練をとおして確かな技術と規律を身に付けています。



■原子力防災訓練
町では各種防災訓練をおこないますが、原子力防災訓練では、原発から半径30km圏の地域住民を交えて、国や県の関係機関とともに避難や放射線の検査、除染の手順などを確認する訓練をおこなっています。

安全で安心な道路・交通環境を



■公共交通
揖斐川町コミュニティバス等を運行とともに、養老鉄道・樽見鉄道に対して必要な支援をおこなっています。令和元年には揖斐川町ふれあいバス・はなももバスの運行を開始し、更なる利便性の向上や利用促進に取り組み、将来にわたり公共交通を維持していきます。



■暮らしに安心を



■学校安全サポーター

登下校時刻にあわせ通学路に出て、子どもたちを見守ります。安全サポーターの皆さんの自主的な活動が、地域の安心につながっています。(写真は都市計画道路大野揖斐線)

■運転免許証の自主返納を支援
高齢の方々が、交通事故の加害者や被害者になることを防ぎ、安全に日常生活を送っていましたが、運転免許証を自主返納した方は、コミュニティバスを半額ご利用いただけます。

■見守りカードに登録
普段の生活で不安や不自由を感じている方を地域内で把握して登録し、災害時・緊急時の安否確認や普段の見守りを進めます。地区ごとに情報把握の場が持たれています。